

鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム勉強会委員会 多職種より各部会への質問・疑問への回答一覧

1 【デイサービス部会】

Q1. 事業所によって、看護師が出来るサービスと出来ないサービス（例えば、定期的な浣腸が必要な利用者さん）の範囲はどのように決めているのでしょうか。

A1・各事業所に問い合わせをお願いいたします。

Q2. 訪問リハを併用している利用者のリハビリ中の様子やプログラムなどを定期的に提供した方が良いでしょうか。

A2・意見交換を含めて定期的に提供していただくことは良いと思います。訪問リハとデイサービス間だけでなく多職種で定期的に情報共有をどのように行っていくかについても考える必要もあるのではないのでしょうか。

Q3. デイサービスで口の体操をしていましたがマンネリ化してしまいました。レクリエーションのポイントを教えて下さい。

A3・利用者様のADLによってできることできないことがございます。全ての方が同じ口の体操やレクリエーションができるとは限りません。だからこそ利用者様のできることできないことを見極めて、利用者様に合ったレクリエーションを行ってみてはいかがでしょうか。

Q4. 市内事業所のうち各部会への参加、加入率はどの程度でしょうか。

A4・加入率 66.6%（90施設中60施設加入）

Q5. どのくらいの頻度で各部会を開催されておりますでしょうか。

A5・1回/2カ月

Q6. 各部会にて取り上げられている課題、現在抱えている重点取り組み項目などがあれば教えてくださいませうか。また、部会としての取組みや課題、組織体系や部会開催報告などについて、どこかで公開されておりますでしょうか。（包括）

A6・公開はしておりません。但し、部会での取組み内容等については、加入していただいている事業所の皆様には、メール等で送り情報共有をさせていただいております。

Q7. 部会内容の情報発信希望です。

A7・検討いたします。

Q8. 看護処置ができる範囲が事業所によって違いますが、基本的に看護師による看護処置はどの範囲までなら可能なのでしょうか。

A8・各事業所に問い合わせをお願いいたします。

Q 9. デイサービスでできる医療処置を教えてください。

A 9・各事業所に問い合わせをお願いいたします。

Q 10. 血圧が高いと入浴を断る場合があると聞きますが、その判断基準を教えてください。

A 10・各事業所に問い合わせをお願いいたします。

Q 11. デイサービス事業所ごとにパンフレットやチラシを作成されておられ、直接事業所さんの雰囲気を感じさせていただきつつ、パンフレット、チラシをいただきに訪訪させていただくよう努めていますが、部会で鈴鹿市内のデイサービスのPR冊子を作成いただくとありがたいです。

A 11・検討いたします。

Q 12. 感染拡大において、日頃の業務内容で大きく変わったことはありますか。

A 12・感染症対策で、小規模での運営や職員のフェイスシールド、ガウン等の着用、業務の手順の見直しなど行いました。

Q 13. 各職種の具体的な業務内容、連携において栄養士に気づいて欲しいこと、期待すること等教えてください。

A 13・在宅の利用者の支援を行ううえで栄養に関する悩みなどを相談できる機会があるとよいかもしれません。